

## 2 評価の観点及びその趣旨

### 【学力の3つの要素との整理】

- ・基礎的・基本的な知識・技能 → 「技能」及び「知識・理解」で評価
- ・課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等 → 「工夫・創造」で評価
- ・主体的に学習に取り組む態度 → 「関心・意欲・態度」で評価

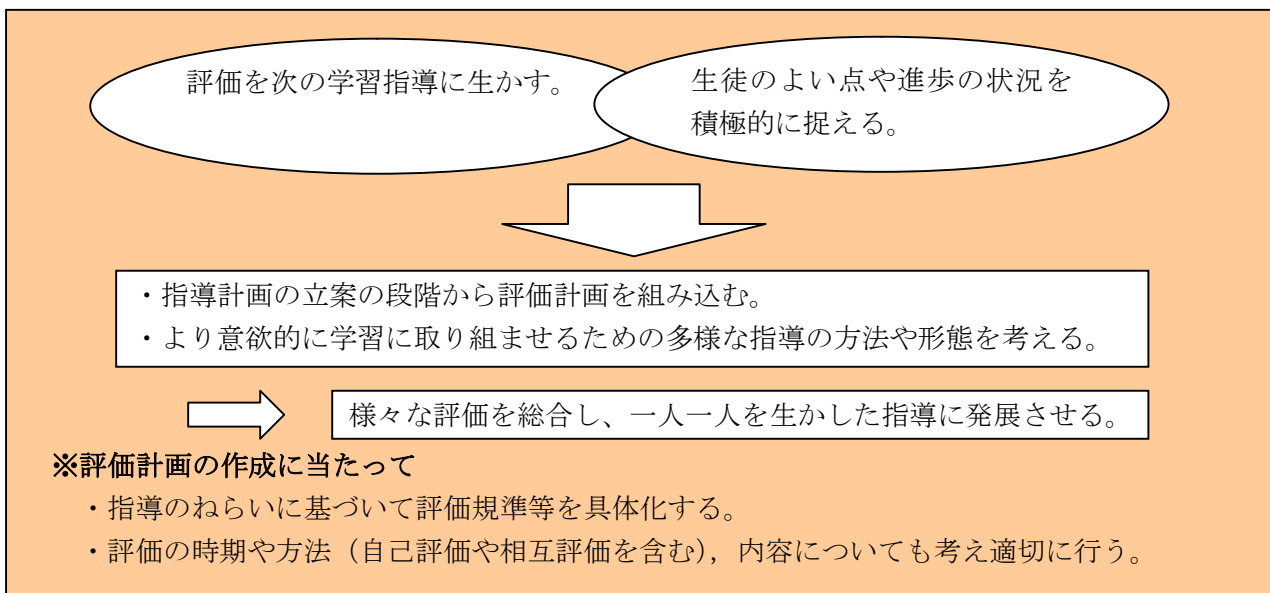
### (1) 評価の観点（技術・家庭科）

生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
生活や技術について関心を持ち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。	生活について見直し、課題を見付け、その解決を目指して自分なりに工夫し創造している。	生活に必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。	生活や技術に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、生活と技術とのかかわりについて理解している。

### (技術分野)

生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術について関心を持ち，技術の在り方や活用の仕方等に関する課題の解決のために，主体的に技術の評価し活用しようとする。	材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術の在り方や活用の仕方等について課題を見付けるとともに，その解決のために工夫し創造して，技術の評価し活用している。	材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術を適切に活用するために必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。	材料と加工，エネルギー変換，生物育成及び情報に関する技術についての基礎的・基本的な知識を身に付け，技術と社会や環境とのかかわりについて理解している。

### (2) 趣旨



**(3) 学習指導要領の内容，評価規準に盛り込むべき事項及び評価規準の設定例（その一部を紹介）**

「A 材料と加工に関する技術 (1) 生活や産業の中で利用されている技術」

**【学習指導要領の内容】**

- (1) 生活や産業の中で利用されている技術について，次の事項を指導する。
- ア 技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割について考えること。
  - イ 技術の進展と環境との関係について考えること。

**【「(1) 生活や産業の中で利用されている技術」の評価規準に盛り込むべき事項】**

生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
技術が生活の向上や産業の継承と発展に果たしている役割と，技術の進展と環境との関係について関心をもっている。			

**【「(1) 生活や産業の中で利用されている技術」の評価規準の設定例】**

生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を工夫し 創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術が人間の生活を向上させ，我が国における産業の継承と発展に影響を与えていることに気づき，技術が果たしている役割について関心を示している。</li> </ul>			
<hr style="border-top: 1px dashed red;"/>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・技術が環境問題の原因と解決に深くかかわっていることに気づき，技術の進展と環境との関係について関心を示している。</li> </ul>			↑この点線でアとイを分けている。

【参考】 評価規準の作成，評価方法等の工夫改善のための参考資料（中学校 技術・家庭）  
平成 23 年 7 月 国立教育政策研究所 教育課程研究センター